

第17回定時株主総会決議ご通知

当社第17回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

- 報告事項**
- 第17期（2012年5月1日から2013年4月30日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 第17期（2012年5月1日から2013年4月30日まで）計算書類報告の件
本件は、上記1.及び2.の内容を報告いたしました。

- 決議事項 第1号議案 剰余金処分の件**
本件は、原案どおり承認可決され、1株につき1,200円の期末配当を実施することに決定いたしました。

- 第2号議案 定款一部変更の件**
本件は、原案どおり承認可決されました。変更の内容は次のとおりであります。

①当社及び子会社の事業に即し、事業目的の明確化を図るため、現行定款第2条（目的）について追加・変更等の整備を行いました。

②単元株制度の採用に伴い、単元未満株主の管理の効率化を図るため、第7条（単元未満株式についての権利）を新設し、現行定款第7条以下の条数を繰り下げました。

- 第3号議案 取締役3名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、小方 功、今野 智及び石井俊之の3氏が再選され、それぞれ重任いたしました。

- 第4号議案 取締役及び監査役の報酬額改定の件**
本件は、原案どおり取締役の報酬額を年額400百万円以内、監査役の報酬額を年額50百万円以内に改定することに承認可決されました。
なお、取締役の報酬額には、従来どおり使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものといたします。

以上

配当金のお支払いについて

第17期期末配当金は、同封の「期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、払渡しの期間内（**2013年7月29日から2013年8月30日まで**）に最寄りのゆうちょ銀行本店及び出張所並びに郵便局（銀行代理業者）でお受取りください。

また、金融機関振込をご指定の方には、「期末配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

会社概要 (2013年4月30日現在)

社名	株式会社ラクーン (英語名：RACCOON CO.,LTD.)
本社	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-14-14
大阪支社	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-12-12 ニッセイ心斎橋ウエスト 4階
創業	1993年9月
設立	1995年9月（法人登記）
株式	東京証券取引所マザーズ上場（証券コード3031）
従業員数	113名 うち社員100名（2013年4月30日現在）

株式の状況

●発行可能株式総数	41,568株
●発行済株式総数	18,162株
●株主数	1,651名



※2013年4月12日開催の取締役会決議に基づき、2013年5月1日付で1株につき300株の株式分割をしております。

株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月
基準日	定時株主総会 4月30日 期末配当金 4月30日 中間配当金 10月31日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-232-711（通話料無料）

株式の売買単位	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.raccoon.ne.jp/) に掲載いたします。 但し、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

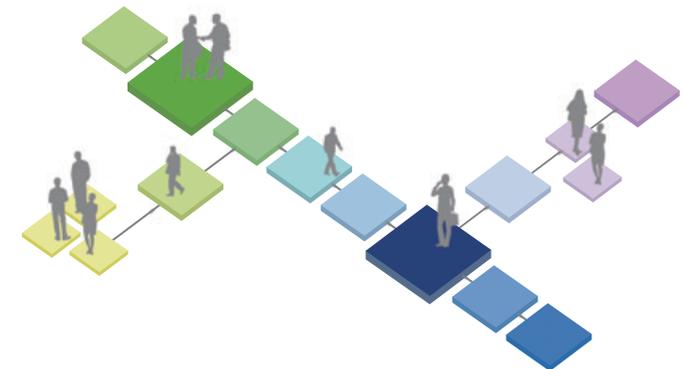
- 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ra((oon

raccoon report

(2012年5月1日~2013年4月30日)

第17回定時株主総会決議ご通知





代表取締役社長

小方 功

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援及び格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2013年4月期の「raccoon report」をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

2013年9月に当社は創業20周年を迎えます。創業当時、当社は輸入商社でした。東京、狛江市のアパートの一室でお金も経験も人脈もないところから100万円でスタートしました。ゼロからの販売チャネル開拓で、流通業者が直面する悩みを自ら体験し、「商品を扱ってくれる小売店を効率よく全国から探し出し、スムーズに流通させて、確実に決済できる仕組みはないか」という思いが、当社のビジネスの原点になっております。これらを具体的に進化させることにより次々とビジネスモデルが誕生しました。現在は、中小企業間の取引を便利でスムーズに行うためのサービスを提供する企業グループとして、EC事業（「スーパーデリバリー」、「Paid」）、売掛債権保証事業（「T&G売掛保証」）を展開しております。

サービス開始から11年が経過し、「インターネットを通じて商取引を行う」ことが新しい商習慣として根付いてきたことを実感しております。2014年4月期におきましては、「スーパーデリバリー」の一部自動化を進めます。出展企業や会員小売店が「スーパーデリバリー」に入会し、取引を完了するまでに電話による聞き取りを中心とした入会審査など、クオリティの維持のために避けられない手間は存在しますが、これらの人的サービスは、利用の手間を増やし、利用開始までの時間を増やしていた側面もございます。より多くの方が、スムーズに利用開始に至れるよう、必要な部分を残しながらも一部自動化を進めたいと思っております。時代にあった進化をしていくことは、ニーズに対応したサービスを提供し続けるために必要であると考えております。またこのことは、当社の今後の成長戦略にも重要な要素であるとの認識をしています。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2013年7月

連結業績

POINT

- EC事業「Paid」、売掛債権保証事業への先行投資継続により人件費が増加しました。
- 本社移転により地代家賃が減少したこと等により、販売費及び一般管理費は抑制されました。
- 特別損失が発生しました（本社移転費用32,887千円、ソフトウェアの減損損失9,889千円）。

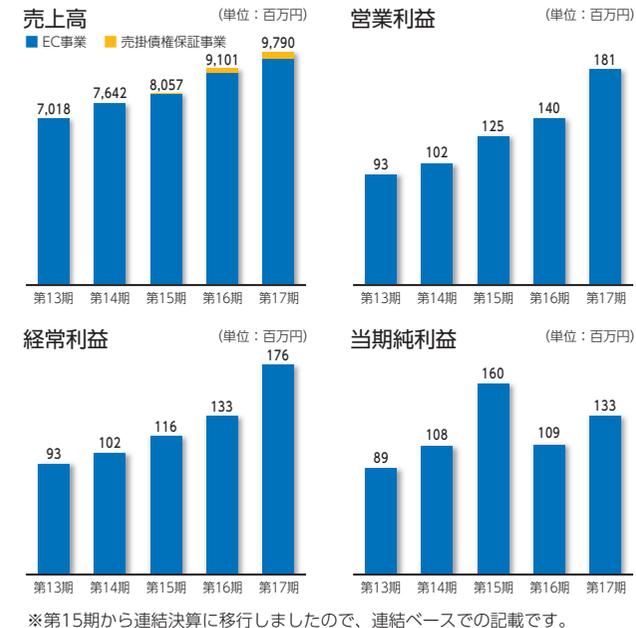
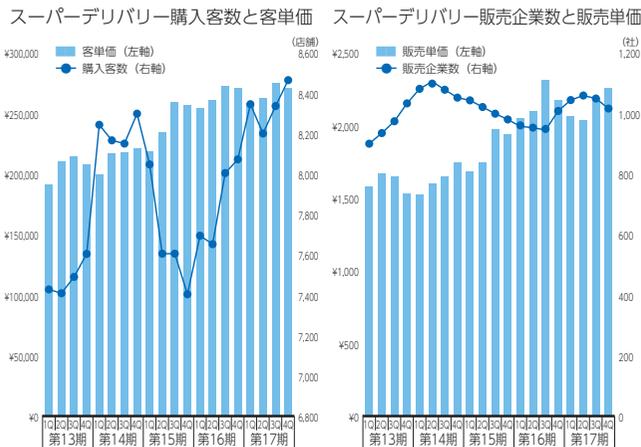
売上高 9,790,409千円 (+ 7.6%)
 営業利益 181,238千円 (+29.1%)
 当期純利益 133,939千円 (+21.8%)

セグメント別の概況

EC事業

売上高 9,490,961千円 (+ 6.5%)
 セグメント利益 125,910千円 (+33.7%)

- ・スーパーデリバリー：複数の出展企業から商品を仕入れた場合でも支払う送料が600円にまとまるサービス「送料おトク便」を2013年2月より提供開始。
- ・Paid：「Paidカート連携サービス」導入の業務提携などに注力。



売掛債権保証事業

売上高 422,940千円 (+44.5%)
 セグメント利益 35,748千円 (+17.3%)

- ・引き続き営業力強化、特に既存企業の稼働率向上に努める。
- ・基本的な設計をわかりやすく、顧客の要望に応じてアレンジできるような商品内容を見直し。

